

2024年3月期 第2四半期決算

PAYROLL

2023年11月13日

株式会社ペイロール

www.payroll.co.jp

1

2024年3月期 第2四半期 実績

P3 ~ P12

2

2024年3月期 下期事業展開

P13 ~ P17

3

2024年3月期 通期業績予想

P18 ~ P19

4

2024年3月期 株主還元

P20 ~ P21

Appendix

P22 ~ P23

1

2024年3月期 第2四半期 実績

第2四半期累計期間
連結業績ハイライト

PAYROLL

売上収益

前年同期比

+ 10.5%

Page 5

営業利益

前年同期比

+ 3.5%

Page 5

新規受注ARR

2.1億円

Page 7

新規稼動ARR

3.7億円

Page 8

受注残ARR

5.2億円

Page 9

チャーンレート

(月平均解約率)

0.13%

Page 10

第2四半期累計期間 連結業績概要

売上収益・営業利益ともに堅調な進捗

(百万円、%)

売上収益、営業利益ともに
堅調な進捗

売上収益 42.3億円
前年同期比 +10.5%
営業利益 5.2億円
前年同期比 +3.5%

	2024年3月期 第2四半期累計期間		2023年3月期 第2四半期累計期間		増減 対前年同期比	
	実績	%	実績	%	増減額	%
売上収益	4,203	100.0	3,803	100.0	+399	+10.5
売上原価	3,027	72.0	2,701	71.0	+325	+12.0
売上総利益	1,175	28.0	1,101	29.0	+74	+6.8
販管費及び一般管理費	677	16.1	624	16.4	+53	+8.6
営業利益	524	12.5	507	13.3	+17	+3.5
税引前利益	507	12.1	479	12.6	+27	+5.8
当期利益	351	8.4	329	8.7	+22	+6.8

2024年3月期 第2四半期累計期間トピックス

- オンデマンドペイ「e-pay sugumo」の提供準備
2024年春のサービス開始に向け、GMOペイメントゲートウェイ株式会社
(証券コード3769 東証プライム) と基本合意を締結
- 顧客の柔軟な給与計算業務サービス導入を可能とする「BPaaS 1.0」の
販売開始
これまでのエンタープライズ企業に加え、SMB企業へのサービス拡大を図り、
上期で4社から受託
- 企業価値の向上につなげる人的資本レポート「e-pay HR KPI」有償サービス
を開始し、上期で約80社から受託
- 株式会社セブン-イレブン・ジャパンのフルスコープ型給与計算アウトソーシング
サービスの稼動

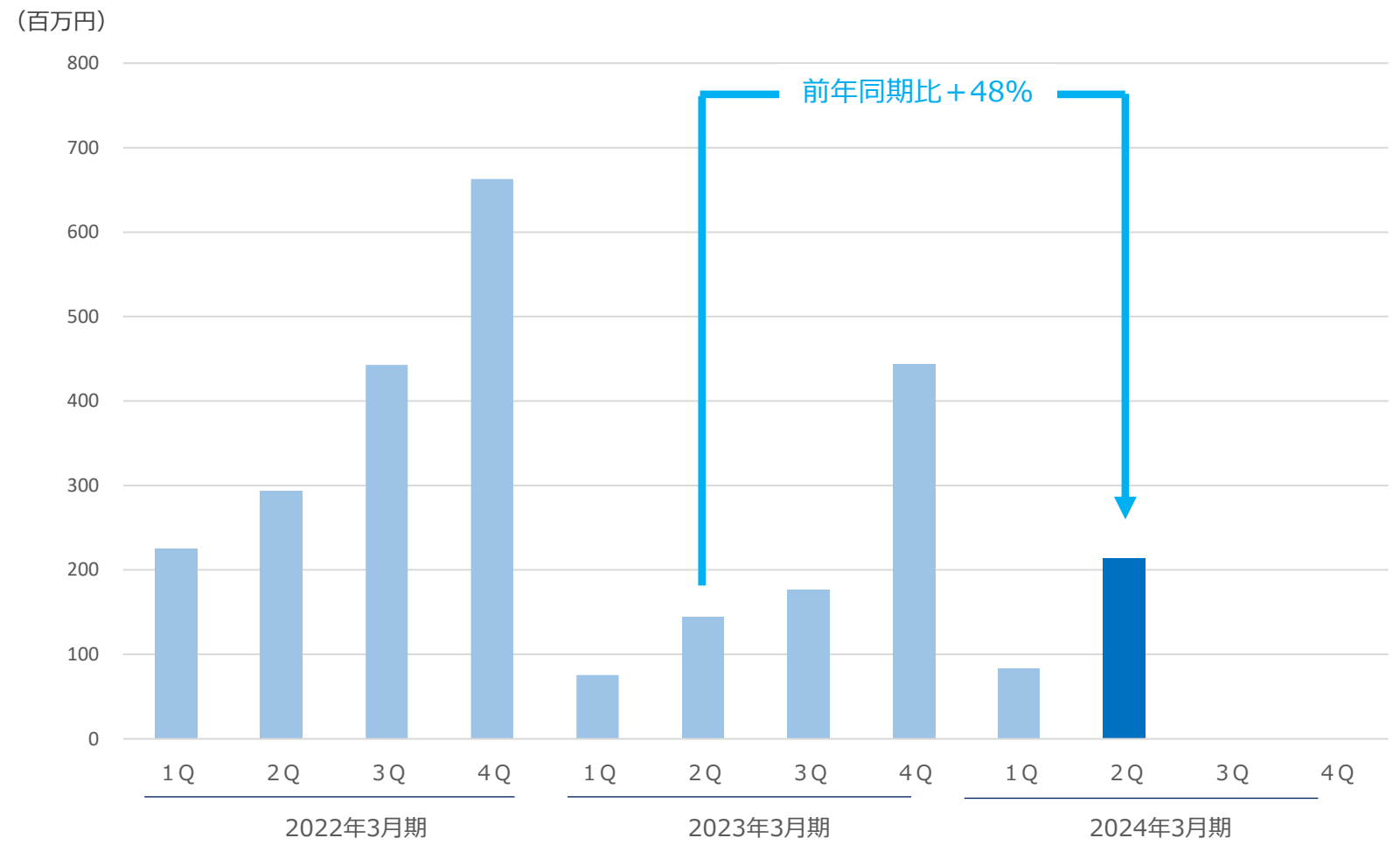
エンタープライズ企業：従業員1,000人以上の大規模企業
SMB企業：従業員100～1,000人未満の企業

新規受注ARR

新規受注ARR（年度内累計）

新規受注ARR 2.1億円
 前年同期比 +48%

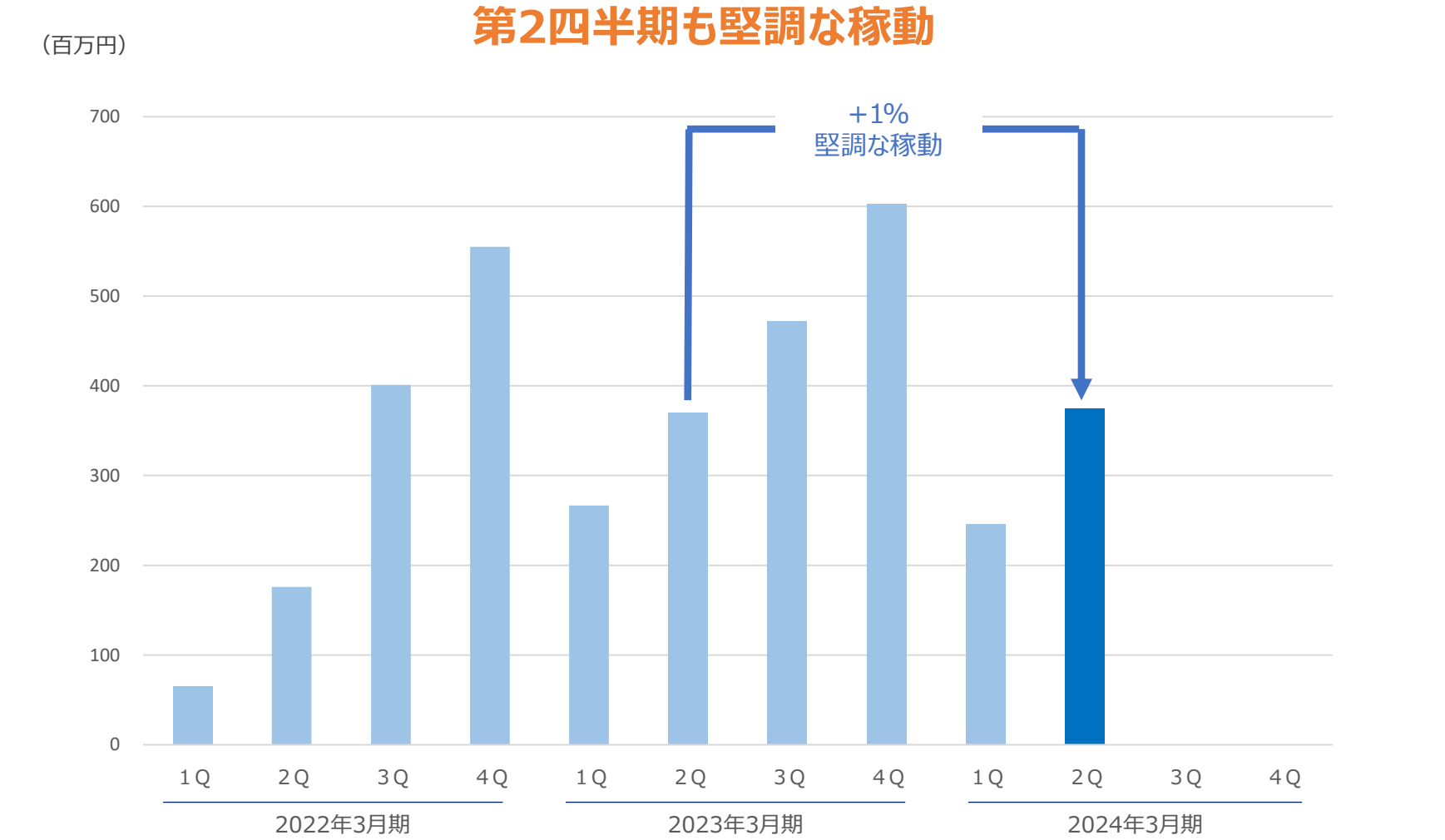
受注環境に変化はなく、今後も
 受注拡大に向け注力する



新規受注ARR：新規受注した案件の「1年間で発生する売上収益（ランニングフィーのみ）の見込額（年換算の受注高）」

新規稼働ARR

新規稼働ARR (年度内累計)



新規稼働ARR：新規稼働した案件の「1年間で発生する売上収益（ランニングフィーのみ）の見込額（年換算の稼働高）」

新規稼働ARR 3.7億円
前年同期比 +1%

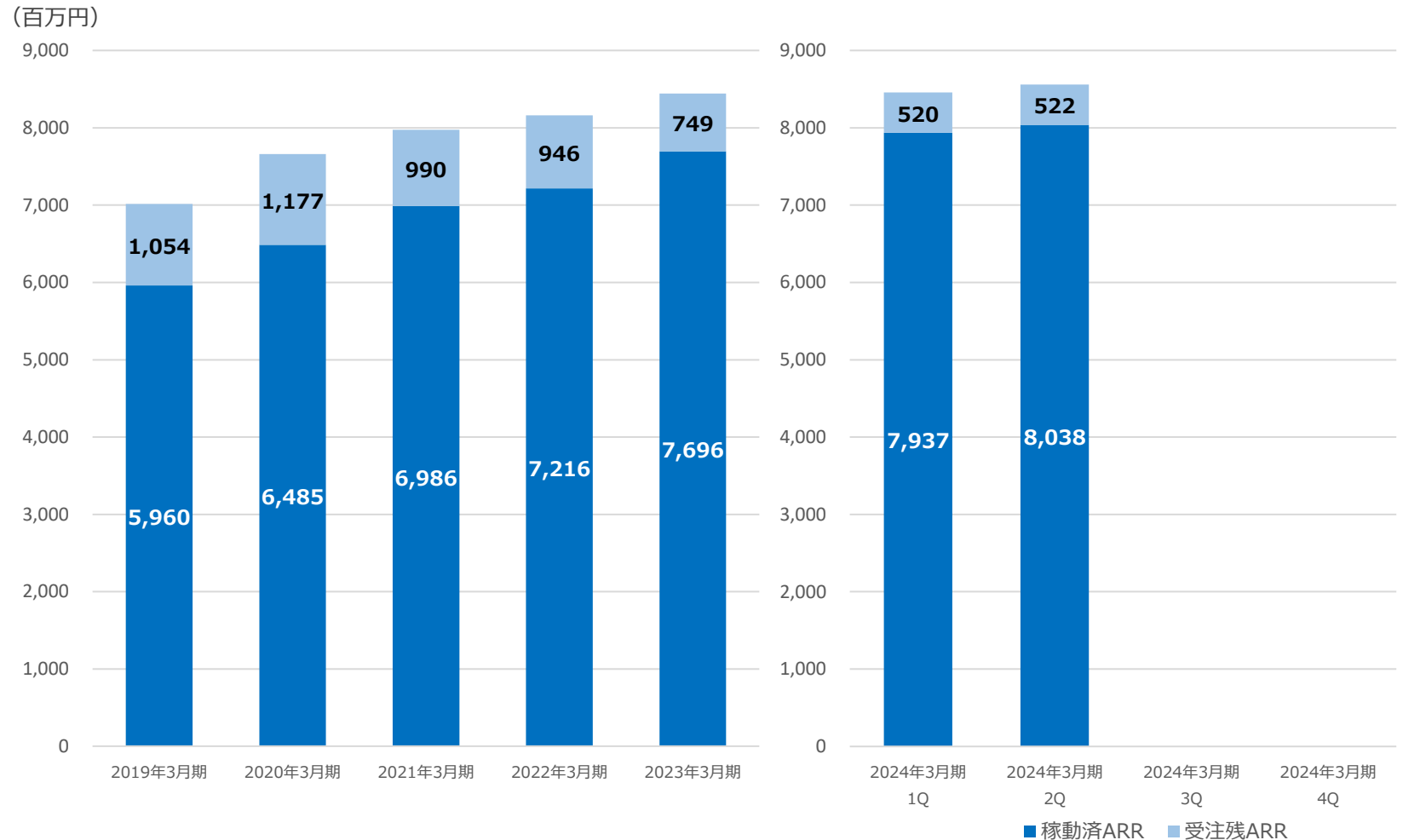
クラウドサービスである新システムP3の順調なサービス開始と合わせ、前年第2四半期と同様に大型顧客の稼働が開始し、当社計画に沿った進捗

稼動済ARR・
受注残ARR推移

稼動済ARR・受注残ARR推移

稼動済ARR 80.3億円
前年末比 +3.4億円
受注残ARR 5.2億円
前年末比 ▲2.2億円
稼動済 + 受注残ARR
85.6億円
前年末比 +1.1億円

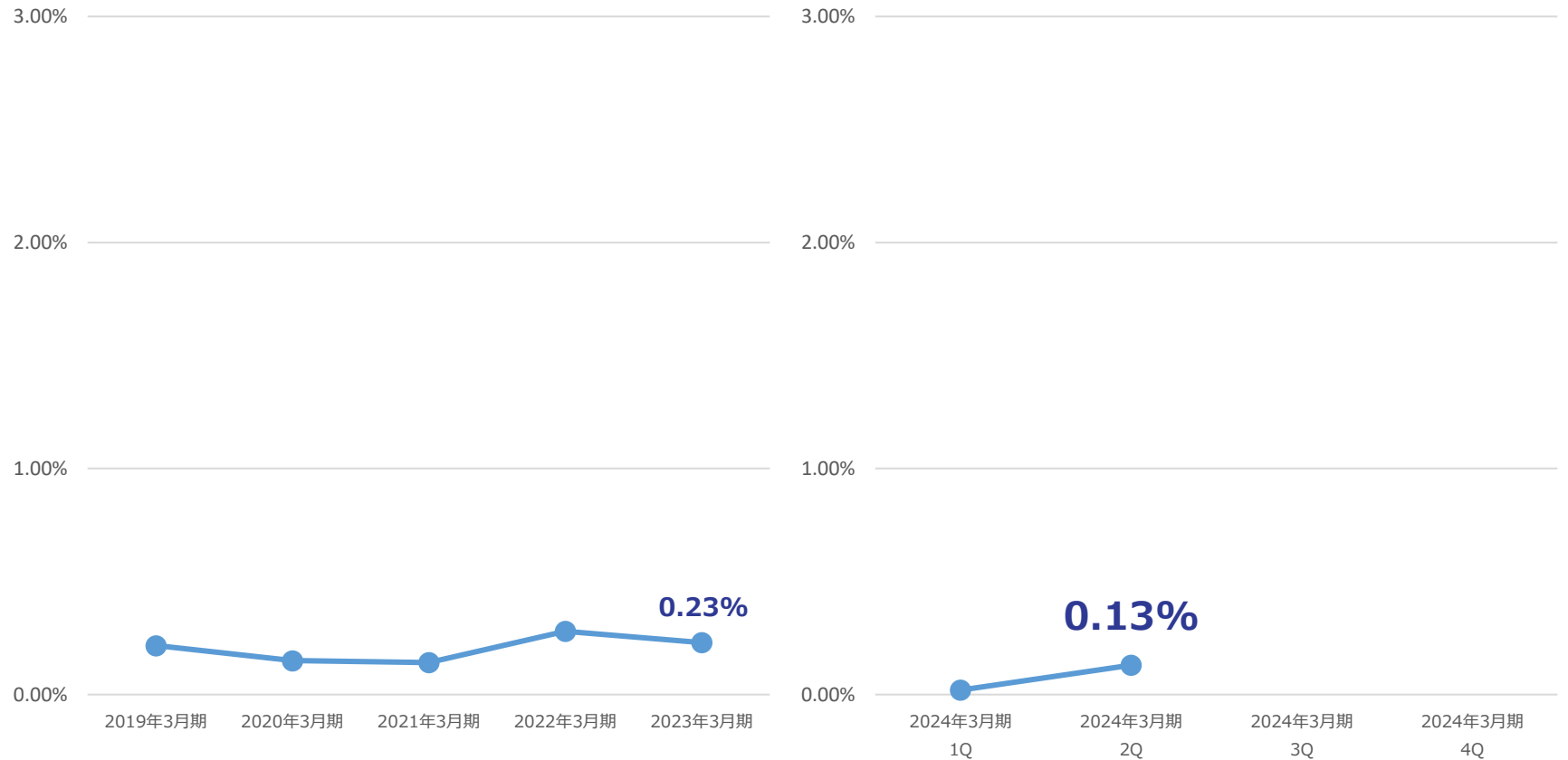
稼動済ARR増加により売上収益が
増加
受注残ARRは第1四半期比で若干
増加だが、下期にSMB企業向け
BPaaSを含めて増加する見通し



- ARR (Annual Recurring Revenue) : 1年間の継続的な取引により計上される売上収益
- 稼動済ARR : 稼動済みの案件の1年間の継続的な取引により計上される売上収益
- 受注残ARR : 受注済み未稼動の案件の1年間の継続的な取引により計上される売上収益

チャーンレート
(月平均解約率)

チャーンレート (月平均解約率)



チャーンレート (月平均解約率) : (当期喪失顧客ARR ÷ (前期末既存顧客ARR + 当期新規稼動顧客ARR)) ÷ 経過月数

- ・喪失ARR : 契約終了を迎えた顧客のARR
- ・前期末既存顧客ARR : 前期末までに稼動している顧客のARR
- ・当期新規稼動顧客ARR : 当期に新規稼動した顧客のARR

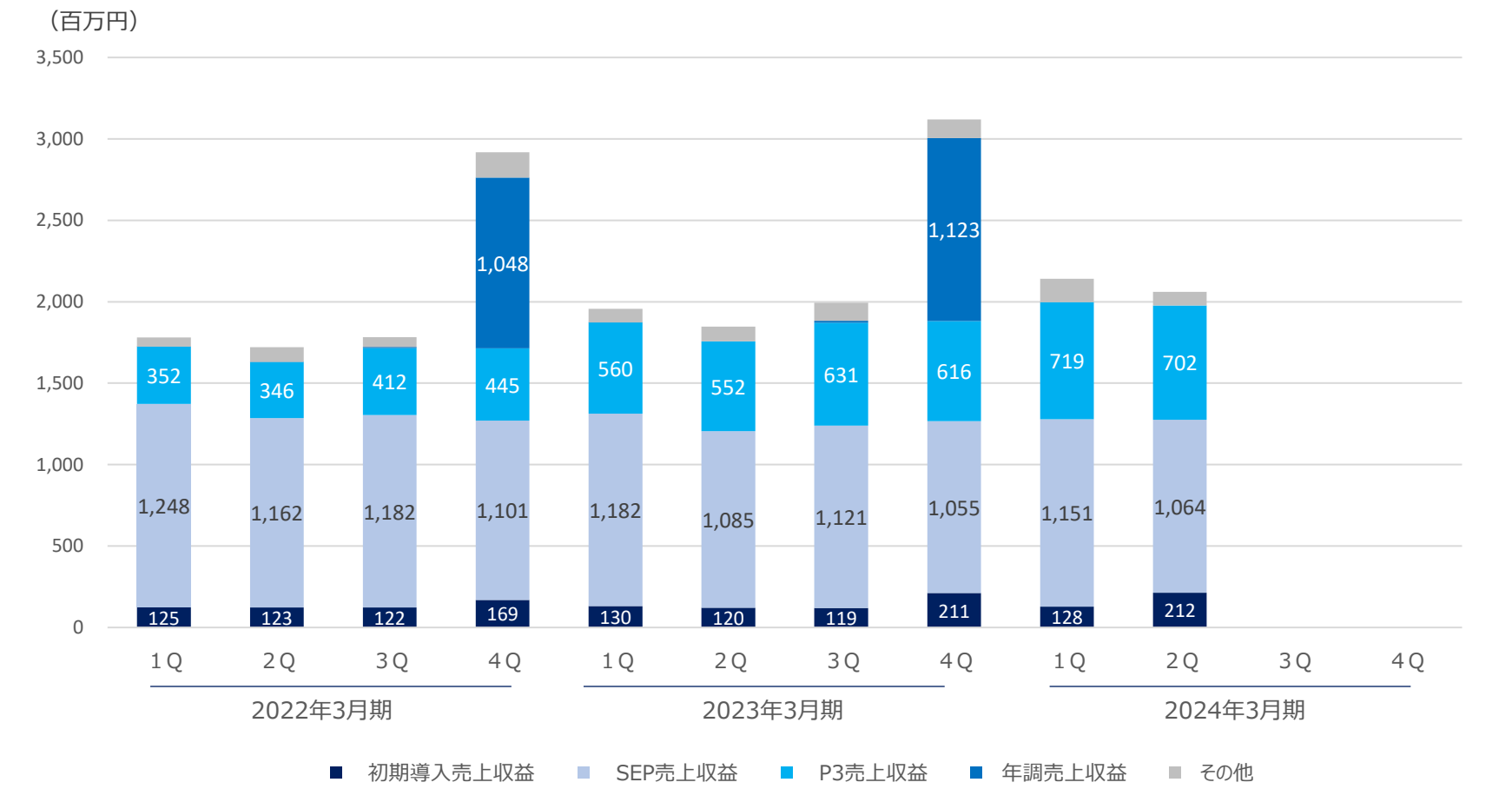
チャーンレート 0.13%

低位かつ良好な解約率で
推移

売上収益推移

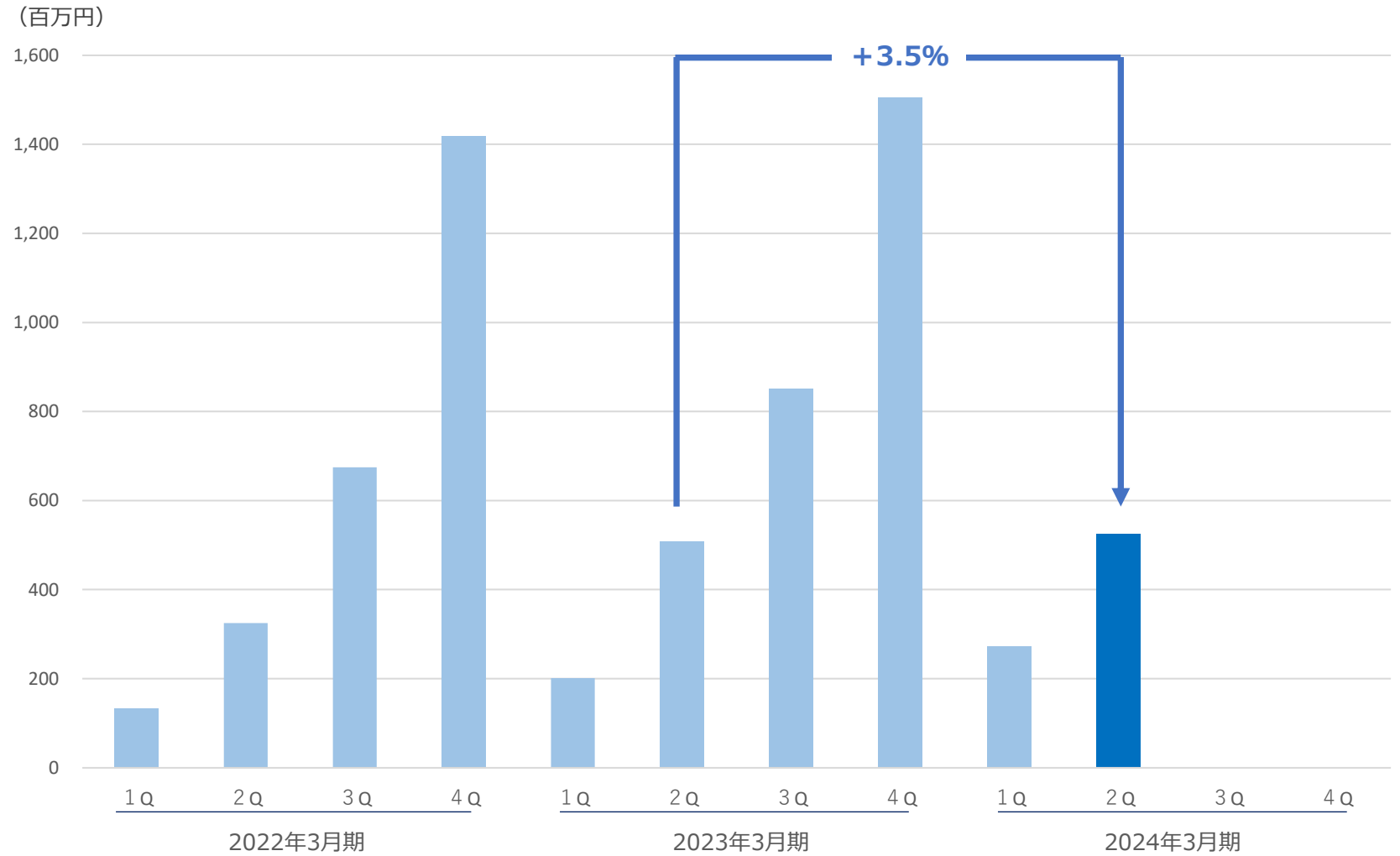
売上収益の推移（四半期）

クラウド新システムP3の順調な稼働を中心に、前年同期比（第2四半期累計）で売上収益増加



初期導入売上収益：給与計算処理の稼働に向けたイニシャルフィー
 SEP売上収益：旧システム（ASPサービス）による売上収益（ランニングフィー）
 P3売上収益：新システム（クラウドサービス）による売上収益（ランニングフィー）
 年調売上収益：年末調整補助業務による売上収益

営業利益の推移（年度内累計）

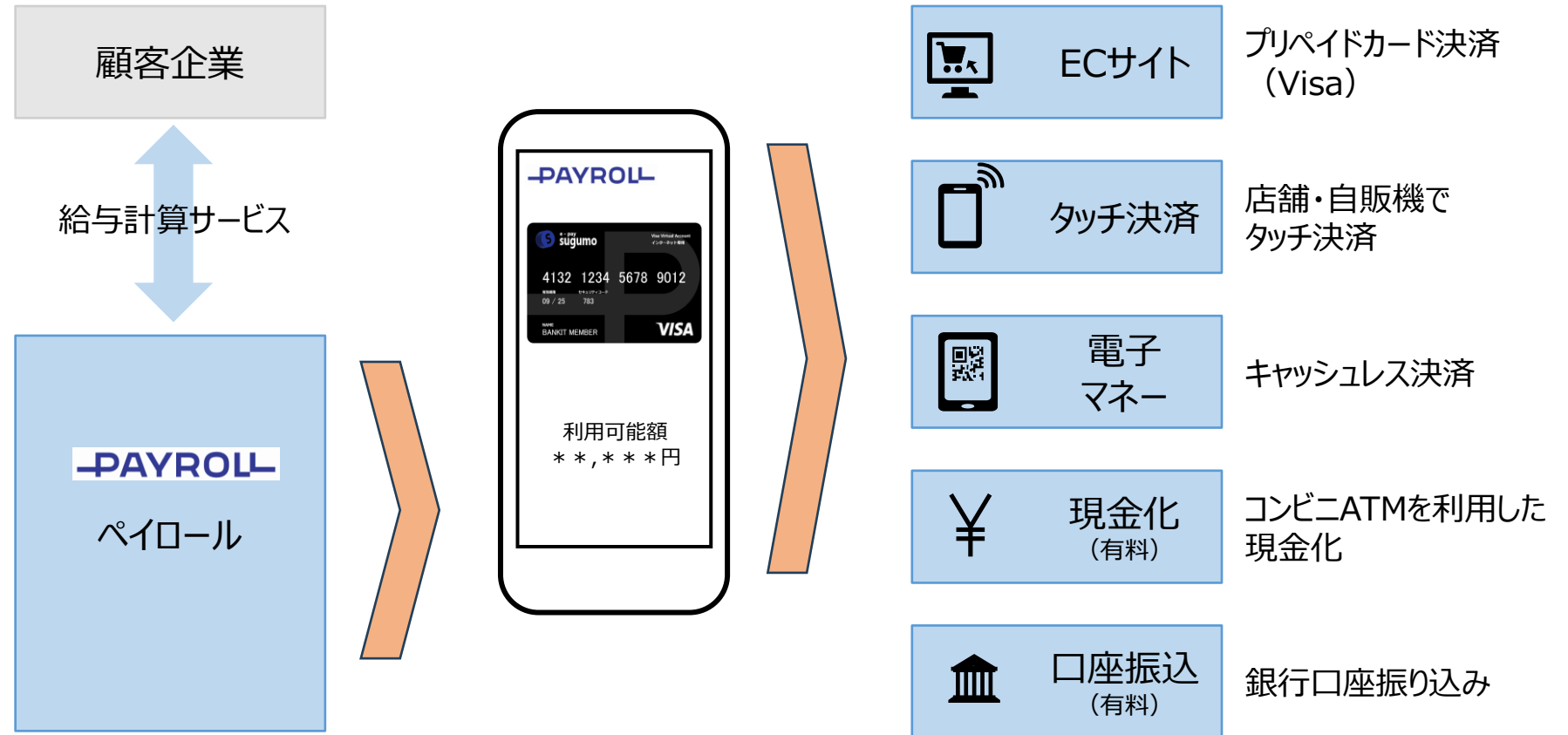


2

2024年3月期 下期事業展開

オンデマンドペイ「e-pay sugumo」提供準備（2024年春開始）

就業者の勤務実績に応じた給与当額を、手数料負担なく前払いで
受け取り、各種決済に利用できるサービス



「e-pay sugumo」のサービスイメージ
2024年春のサービス開始後、段階的に導入企業及び顧客従業員向けサービスを拡大

オンデマンドペイ「e-pay sugumo」提供準備（2024年春開始）

給与相当額を“欲しいタイミング”“好きな方法”で
所定の給与支給日より前に受け取れ、利用できる給与前払い

就業者のメリット



手数料無料

手数料無料で給与前払いショッピング



手間かからず
利用可能

コンビニカードへのチャージや現金出金

企業のメリット



採用の強化

採用力強化に貢献



労働力の維持

福利厚生充実による従業員の離職リスク低減



運用費無料

システム利用料など運用費が無料

SMB企業にも向けた「BPaaS1.0」展開による事業拡大

エンタープライズのみならずSMB企業へも拡大

既存顧客エンタープライズ企業の子会社（SMB企業）を中心にサービス展開の営業活動中で、上期で4社からの受託

「BPaaS 1.0」は、顧客の給与計算業務に必要な最低限のベーシックサービスと、必要に応じ導入できるオプションサービスとで構成。給与業務担当者の当面の維持やアウトソーシング導入時の初期負担が緩和でき、顧客の業務効率化と人材配置を柔軟に実現

新規見込み顧客を含む企業に対し、将来的なノンコア業務に対するアウトソーシングの必要性を訴求しており、ビジネスチャンスを逃さない販売活動を継続していく

エンタープライズ企業：従業員1,000人以上の大規模企業

SMB企業：従業員100～1,000人未満の企業

BPaaS：Business Process as a Serviceの略で、BPOとクラウド、そしてBCPや情報セキュリティを含むインフラを一体提供するサービス

人的資本レポート「e-pay HR KPI」サービス

人的資本情報を含めた非財務情報の開示ニーズへの対応

本年8月から有償サービスを開始し、
上期で約80社から受託

ESG投資やSDGsへの関心の高まりから、顧客企業は
当社が管理する人的資本情報や統計情報を「e-pay HR KPI」で
必要としている

当社は、人事労務・給与計算業務におけるBPOサービスおよび
人的資本情報の開示サービスを提供し、人事労務領域をけん引する
企業を目指す

3

2024年3月期 通期業績予想

2024年3月期 通期業績予想

期初に公表した業績予想から変更なし

(百万円、%)

	2024年3月期 通期		2023年3月期 通期		増減 対前年比	
	予想	%	実績	%	増減額	%
売上収益	9,742	100.0	8,917	100.0	+825	+9.3
売上原価	6,751	69.3	6,254	70.1	+497	+7.9
売上総利益	2,990	30.7	2,662	29.9	+328	+12.3
販管費及び一般管理費	1,365	14.0	1,318	14.8	+47	+3.6
営業利益	1,701	17.5	1,500	16.8	+201	+13.4
税引前利益	1,651	17.0	1,440	16.2	+211	+14.7
当期利益	1,133	11.6	1,016	11.4	+117	+11.5

4

2024年3月期 株主還元

株主還元

2024年3月期 年間配当金15円（前年比5円増配）

安定的かつ継続的な増配による株主還元を維持

2024年3月期

中間配当（2023年12月8日 予定）	7.50円
期末配当（2024年 6月上旬 予定）	7.50円

配当性向の推移

2022年3月期	8.2%
2023年3月期	17.6%
2024年3月期	23.6%（予定）

株主の皆様に対して、安定的かつ継続的な増配を実現する形で剰余金の配当を行ってまいります

今期の配当は、前年比で5円増配の年間15円とする予定です

また前期は期末配当のみでしたが、今期は柔軟な株主還元を考慮して中間配当を入れた年2回の配当とします

Appendix

補足資料

連結業績 四半期実績推移

前年同期比で増収増益

業績の季節変動について

給与計算サービスの一つとして、年末調整補助業務を提供しており、売上収益や利益が1月（第4四半期）に集中する傾向にあります。よって、同一年度内においても四半期毎の業績に偏りが生じます。

詳細は、2023年6月28日に提出した有価証券報告書P18を参照ください。

(百万円、%)

	2023年3月期								2024年3月期							
	1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q		3Q		4Q	
	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%
売上収益	1,957	100.0	1,846	100.0	1,994	100.0	3,119	100.0	2,142	100.0	2,060	100.0				
売上原価	1,412	72.2	1,288	69.8	1,352	67.8	2,200	70.5	1,527	71.3	1,500	72.8				
売上総利益	544	27.8	557	30.2	642	32.2	919	29.5	615	28.7	560	27.2				
販管費及び一般管理費	342	17.5	281	15.2	328	16.5	366	11.7	344	16.1	333	16.2				
その他の収益	0	0.0	29	1.6	30	1.5	97	3.1	0	0.0	26	1.3				
その他の費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0				
営業利益	201	10.3	305	16.6	344	17.3	648	20.8	270	12.6	253	12.3				
税引前利益	187	9.6	291	15.8	332	16.7	628	20.1	261	12.2	245	11.9				
当期利益	128	6.6	200	10.8	228	11.4	459	14.7	181	8.5	169	8.2				

本資料に記載されている業績見通しや将来予測は資料作成時点での当社の判断であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

PAYROL